

## より強度の強い雨ほど頻度の増加率が大きい理由

◆ 極端降水の「強さ」と「頻度の対数」とがほぼ線形関係になる。  
 (←降水強度の指数分布 ←Gumbel分布の近似形)

◆ 温暖化により、飽和水蒸気量は気温によらずほぼ一定割合で増える。(Clausius-Clapeyron rate  $\approx 7\%/K$ )

→ 頻度を与えた場合、極端降水強度の増加率は、第1近似的には一定。

→ 強度を与えた場合、頻度の増加率は強い降水ほど大きい。

